


11月の園だより

2024年 認定こども園大津保育園 46-5811 携帯電話 090-1549-6223

秋から冬へとバトンタッチをする季節です。暦の上では立冬、今年もあっという間に冬を迎えようとしています。朝晩は寒いですが、子ども達はのびのび体を動かし元気な笑顔を見せてくれます。今月も体調に留意しながら過ごしていきたいと思ひます。

 <p>11月の予定</p> <p>6日(水)防災映画 8日(金)七五三詣り(ゆり) 14日(木)尿検査2回目 27日(水)誕生日会 28日(木)サッカー教室 ※避難訓練は、2回抜き打ちで実施します。</p> 	 <p>12月の予定</p> <p>11日(水)ゆり組観劇 14日(土)クリスマス会(つくし~ゆり組) 19日(木)サッカー教室 20日(金)誕生日会 24日(火)もちつき会 ※年末年始休暇 12月29日(日)~1月3日(金)</p> 	 <p>12月の予定</p> <p>11日(水)ゆり組観劇 14日(土)クリスマス会(つくし~ゆり組) 19日(木)サッカー教室 20日(金)誕生日会 24日(火)もちつき会 ※年末年始休暇 12月29日(日)~1月3日(金)</p> 
--	---	---

~子育てワンポイント~ 優しさと思いやりのある子どもに育てるためには・・・

相手の気持ちを考えられる子どもになるには・・・

1、相手の気持ちを想像することを促しましょう

相手の気持ちを想像して考えたり、その時の自分の気持ちに気付くことで感情面の発達に繋がります。大人が子どもの気持ちに共感する事で、子どもに相手の気持ちを考える余裕が生まれるでしょう。

2、物語の登場人物の気持ちを想像させてみましょう

一緒に絵本を読みながら「友達と喧嘩をしてしまったこの子はどんな気持ちかな？」などと、やり取りする事で共感力が高められます。大人の想像と異なる回答があっても「そんな気持ちもあるかもしれないね」と大人が共感し肯定することも大切です。

3、子どもの気持ちを一緒に言語化しましょう

泣いている子どもには、「つらかったね」「悲しかったね」などと、子どもの感情を語源化することで子どもは気持ちの整理が付き、気持ちを言葉にしてのやり取りが行えるようになります。子どもは大人の行動や発言をみて育ちます。子どもの共感力を育てるには大人自身が共感力を示しましょう。

さつまいもたくさん獲れたよ！！

春に植えた苗からたくさんのさつまいもが獲れました！大きく育ててよかったね♪

いっぱい
獲れたね★

